

令和5年10月16日（月）（R5第28号）

5日間の秋休みを経て、後期が始まりました。

始業式では、「めあてをしっかりと持ち、ともに成長していこう。」という趣旨の話をしました。私自身のめあては3つあります。

- ① HPの校長室だよりを年間50号発行すること
- ② 松ヶ丘小学校を挨拶あふれる学校にすること
- ③ 清掃時には『黙働』（集中して清掃に取り組む）できる子を育てること

①は個人的な目標ですが、②③は子どもたちの力が必要です。私ができることは、毎朝校門に立ちあいさつすること、清掃時には出張や来客がない限り、子どもたちとともに清掃に取り組むことです。少しずつですが、成果が表れてきています。

さて、先週の金曜日には「青葉の森公園」に全校遠足（ゆりのき遠足）に行ってきました。青空が広がり、まさに遠足日和。ゆりのき班ごとに歩いて青葉の森公園に向かいます。距離にすると2km弱でしょうか。大人であればたいした距離ではないのですが、大網街道の歩道は狭く危険なところがあるだけでなく、京葉道路の側道も横断しなければなりません。職員やPTA役員の皆さんが要所要所に立ち、安全に歩行できるようにしてくれました。そのおかげで途中でけがをする児童は一人もいませんでした。ありがとうございました。

公園に到着し早速、班ごとに遊びます。「けいどろ」「だるまさんがころんだ」「こおりおに」「リレー」「ドッジボール」など、6年生のリーダーが計画した遊びを行いました。異学年で交流できることがゆりのき班の良いところです。

天気が良く、そして芝生の上だからでしょうか。校庭で遊んでいるとき以上に子どもたちは楽しそうでした。楽しすぎて、はしゃいでいるくらいの笑顔でした。あまりに天気が良すぎて、水筒の中身が空になってしまう子もいました。

リーダーたちはなかなか大変そうでしたが、彼らに仕切る力が付いてきたことはうれしい

限りです。いくつもの場を経験することが成長につながったのでしょう。

遊び終わった後はおいしいお弁当を食べて、少し遊んだ後、帰路につきました。中には「バスに乗って帰りたい。」「お母さんに迎えに来てほしい。」など弱音を吐く子や自動販売機を見つけるたびに「ジュース買って。」という子もいましたが、全員が頑張っ

て歩くことができました。

とてもよい1日。一人一人の笑顔が私の心に焼き付いています。